

日本－ノルウェー共同開発研究事業に基づくノルウェー科学技術大学における  
博士課程学生の募集

ノルウェー政府によります、日本－ノルウェー共同開発研究事業(BILAT)の採択に基づき、ノルウェー科学技術大学における博士課程学生を1名募集します。この共同開発事業は、環境負荷低減を目指す新しいアルミニウム合金の開発を目的としており、とくにリサイクル性に優れ、エネルギー消費低減効果の期待できる次世代の自動車用アルミニウム合金開発の基礎的研究を、日本の研究機関(富山大学、東京工業大学、軽金属学会北陸支部)と、ノルウェーの研究機関(ノルウェー科学技術大学(NTNU)、ノルウェー工業技術研究所(SINTEF)、ハイドロ(HYDRO))、および日本国内の協力研究機関(九州大学、国内アルミ製品企業等)との共同で行うものです。

本件の学生に対して、NTNUでは下記が提供されます。

- 最高水準の実験設備を使用できます。
- 高いアクティビティを持つ研究グループとの連携による研究推進
- ノルウェーにおけるアルミニウム企業との密接な連携
- 研究の遂行上の必要に応じて、ノルウェー以外の国での最長2年間の研究 (ただしノルウェーには最低1年間の滞在が必要です。)
- 英語でのコミュニケーション

応募者の今までの研究内容を考慮して、NTNUにおいては材料工学専攻または物理学専攻に所属し、透過型電子顕微鏡を使用したナノ構造解析を主体とした研究を行います。NTNUでの博士課程は3年間で、4年間まで滞在できます。就学時間のうちの25%は、大学においてTA、RA相当の業務を担当します。

応募に関する詳細は下記のとおりです。

- 応募書類の様式は特にありませんが、次を網羅してください。  
①生年月日、②出身地、③教育歴・研究歴、④論文および国際学会・国内学会等発表リスト、  
⑤受賞歴、⑥その他専門分野やPRしたい情報、および⑦連絡先(e-mail, TEL, 現住所等)

添付書類:

1. 学部: 卒業証明書と成績証明書。
  2. 修士課程: 修了証明書(または修了見込証明書)と成績証明書(発行後1ヶ月以内のもの)。
  3. 修士論文研究の概要。
  4. 論文別刷。(国際会議プロシーディングス、国内学会発表概要含む)
  5. 指導教授(または所属機関の長)の推薦書
- 応募資格: 日本国籍を有し、45歳以下の修士課程修了者。
  - 年間総支給額: 355,600~471,900 NOK(税込)(1NOKは約15円程度)
  - NTNU 研究員としての雇用契約を、NTNUの規則に従って締結します。
  - とくにTOEFLやTOEICの点数は応募時には求めませんが、先方でのより良いコミュニケーションのために、出発までに英会話能力を高められることを勧めます。
  - 書類不備の場合は、受理できません。
  - 必要に応じて、面談を実施いたします。

ノルウェー側研究機関に対する更に詳細な情報は、下記を参照ください。

<http://www.ntnu.no/english>  
<http://home.phys.ntnu.no/brukdef/prosjekter/gemini/>  
<http://www.ntnu.no/fysikk/english>  
<http://www.ntnu.no/research/materials>  
<http://www.hydro.com/en/>  
<http://www.sintef.no/Home/>  
<http://www.sintef.no/Home/Materials-and-Chemistry/>

希望の方は上記の資料を、富山大学・松田宛に、郵便または宅配便にてお送りください。

【応募・お問合せ先】

〒930-8555 富山県富山市五福 3190

富山大学大学院理工学研究部 材料工学 松田 健二

e-mail: matsuda@eng. u-toyama. ac. jp, 電話&FAX: 076-445-6839

応募締切: 平成22年2月26日(金)です。